

豊かな狛江

狛江市東和泉1-1-18いづみ荘103号室
新日本婦人の会狛江支部気付
連絡先：080-5084-1821（前土肥）
郵便振替口座番号 00140-3-727253

第 286 号（2024 年 5 月号） / 2024 年 5 月 1 日発行

図書館住民投票条例制定請求署名 4060 筆提出 臨時市議会(4/26・5/15)で住民投票条例審議 傍聴席をいっぱいにして見届けよう

4月15日（月）、「こまえ図書館住民投票の会（以後住民投票の会）」は、直接請求署名の規定数である市内有権者の50分の1（1393筆）の3倍近い4060筆を添えて、正式に住民投票条例制定請求書を市長に提出しました。

住民投票の会では、皆さんの想いのこもった署名を直接市長に手渡したいと要望しましたが、残念ながら16日の提出期限までに機会を設けてもらえなかったため、15日企画財政部長に託してきました。



住民投票条例案は4月26日（金）の臨時市議会に市長から提案され、5月15日（水）に署名責任者の陳述ののち討議・採択されます。ぜひ皆さん傍聴においでください。

住民投票の会は「市議会はまだ決まったことだからと切り捨てるのではなく、市民の疑問に答え、市民の声を聞く機会である住民投票が行えるよう、住民投票条例を制定することを強く

要望します。」と訴えています。

市民からは「この条例制定に反対する議員がいるの？」「こんなに市民の署名が集まっているのに聞かないの？」「あの署名でもう住民投票ができると思っていた。」などの声も寄せられています。

住民投票の会では、住民投票実施には市議会での条例制定が必要であり、市民にそのことを知らせるために、新しいポスターの貼り出しや自転車用ステッカーでの宣伝、市内全域へのチラシ配布を計画しています。さらに議員あてに住民投票条例を制定して住民投票を行って欲しいという要請ハガキを送る運動も行っています。

議員は
住民投票条例の制定を!

図書館はバラバラでいいの?
みんなの声を聞いて!

住民投票を求める署名
必要数の3倍
4200筆超す

「住民投票」は市民の声を届ける機会

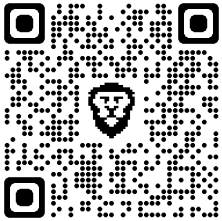
こまえ図書館住民投票の会
イラスト：あいらいせい
連絡先：立川勝子 yuimin2024@gmail.com 080-5403-4168
林 穂子 kenryudo@yahho.co.jp 080-3208-2074
周東三和子 mshuto2612@gmail.com 090-9012-0554

苦手だったSNSの活用も強力な助っ人の奮闘で、YouTubeチャンネルを作ってもらい、4月7日の市民交流集会での武田真一郎成蹊大学教

授のお話や、4月20日の戦争なんてイヤだ！こまえ市民実行委員会主催の駅前リレートークでの「みんなの図書館を」の歌のお披露目の様子などが見られるようになっていきます。ぜひ、みなさんご覧になって、チャンネル登録と周りの方への拡散をお願いします。

マスコミでは、3月14日読売新聞地方版、3月15日・4月16日東京新聞多摩武蔵野版、3月29日しんぶん赤旗、3月3日・24日・4月21日東京民報に掲載されました。

(こまえ図書館住民投票の会 周東三和子)



YouTube こまえ図書館住民投票の会

https://www.youtube.com/channel/UC_Ry6_iUKvoce2V3JpztFXA



「みんなの図書館を」歌初公開！狛江市民要求リレート...

80 回視聴・19 時間前



「図書館のあり方と住民投票」市民交流会...

23 回視聴・1 日前



「図書館のあり方と住民投票」市民交流会...

101 回視聴・5 日前

「みんなの図書館を」

原詩 中島信子
作詞・作曲 大熊 啓

- 多摩川の光を集めながら 狛江の空が
やわらかな青に染まっていく
カワセミたたずみ 桜舞い散り
いつもおだやかに そよ風が吹き抜ける
ここに文化を育もう みんなの声で創ろう
大人も子どもも集まろう
みんなの図書館を造ろう
- 本の表紙は旅の扉 開けた先には
まだ見ぬ世界が広がっていた
あの時夢中で読んだ絵本を
今も子どもたちがワクワクとめくる
ともに文化を育もう みんなの声で創ろう
大人も子どもも集まろう
みんなの図書館を造ろう

みんなの図書館を

原詩 中島信子
作詞・作曲 大熊 啓

♩=116

5 たまがわのひかりをあつめながら こまえのそら
ほんのーひょうしはたびのとびら あけたさきに

11 が やわらかなーあおに そま っ て い く
は まだ みぬーせかいが ひろ が っ て い た

16 カワセミーたたずみ さくらーまいちり いつもおだーやか
あのときーむちゅうで よんだーえほんを いまもこどもたち

21 にーそよか げがふきぬけるー ここに ぶんかを
がーワクワクとーめくるー とも に ぶんかを

26 は <<も う みん な の こえで つ く ろ う おと な も こ ど も も

30 あ つ ま ろ う みん な の と し ゃ か ん を みん な で つ く ろ う

狛江市 2024 年度予算

長年の市民要求実現

一方、党市議団の予算組替え提案は否決

日本共産党狛江市議団

3月25日の本会議で日本共産党市議団は、一般会計等の予算組替え提案を行いました。

その内容は、日本共産党市議団が市民とともに一貫して求めてきた施策を高く評価するとともに、物価高騰の中、市民生活に負担増を押しつける国民健康保険税や介護保険料の値上げを中止し、中央図書館の分割・移転を前提とした市民センターの改修工事等の予算は削除し、改修は住民投票の結果に基づき進めようというものです。また暮らしを守り防災対策を強化する施策を盛り込んでいます。

しかし、提案は自民、公明、分・維新、立憲などの反対で否決され原案が可決されました。

事実をゆがめる自民党の主張

3月議会では自民党が、日本共産党市議団が予算組替えを提案し原案に反対することについて、予算組替えの対象にしなかった学校無償化など予算に盛り込まれた他の施策についても反対することになるとの発言を行いました。

しかし市議会で議員・会派は、予算案に対し賛成か反対か原則二者択一で判断しなければなりません。

提出された予算案の中に、市民の要望で議員・会派としても実現を求めてきた施策があっても、予算全体として、市民生活への対応が不十分であったり、民主主義に関わる重大な問題が含まれている場合には、反対の立場をとらざるをえません。

今回、日本共産党市議団が提出した予算組替え提案は、物価高騰の中で市民に負担増を強いたり、中央図書館の分割・移転にかかわる民主主義に反するような行為を是正し、市民生活を守る施策をさらに拡充するよう求めたものです。仮にこの提案が可決されれば、提案で削除等の対象にしなかった学校給食無償化の継続や補聴器購入費助成などの施策はそのまま執行されます。したがって予算原案に反対したからといって、予算に盛り込まれた他の施策にも反対した、ということにはなりません。

これは議会運営のあたりまえのルールであり、矢野市政当時、野党として何度も修正案を提出した自民党はよくわかっているはずのものです。今回の自民党の発言は、議会における議員・会派の態度表明について誤解を広げるものであり議会の品位を汚すものと言わざるをえません。

こまえ社会保障推進協議会の 24 年度予算に向けた共同要求に対する市の回答(A4 で 25 頁)が届きました。

こまえ社保協への狛江市の回答で思うこと

岡村誠（こまえ社保協会会長）

昨年 8 月 29 日に狛江市に対して 9 団体が共同して 109 項目の 2024 年度予算要望書を提出した。コロナ前は毎年市役所の担当者が揃って私たちと要求内容で懇談していたのだが、前回は「コロナ下で部屋が取れない」と渋り、今回は「どこともこうい

う話し合いは行わない」と懇談を拒否した。松原市政の強権的な姿勢が強く表れている。

その文書回答が 3 月 26 日付で送られてきた。国や都の様子見が多く要求が通るものは少ししかないが、課によって回答の姿勢は様々である。「国に

要望する考えはありません」「助成を行う予定はありません」と説明も一切ない断り方をする課があるかと思えば丁寧に説明を書いてくれる課もある。防災関係、こまバス、おとしよりなどの福祉、教育関係など困難を抱えているであろう課の説明はとてども丁寧だ。

長年要求し続けてきた補聴器助成や小中学校の給食無償化などの成果もある。「日本政府が核兵器

禁止条約に参加しないことに関する詳細な考え方は定かではありませんが、核兵器の廃絶を求めるといふ国の基本的な立場は変わっていないと捉えていますので、市としては平和都市宣言を尊重し、市政を進めていきます」等と説明に苦勞している職員の姿が目につかぶ。松原市政を変えることが市民も職員も救うことになるのではないかと。

本気でPFAS対策に取り組む都政に

PFAS汚染を明らかにする狛江の会 重国たけし

「PFAS汚染と都政を考えるつどい」

都知事選（7月7日投開票）で、都政を変え、発がん性物質PFAS（有機フッ素化合物）の汚染対策に本気で取り組む都政を実現しようと、「PFAS汚染と都政を考えるつどい」が4月7日、国分寺市の都立多摩図書館セミナールームで開催され、105人が参加しました。

「狛江の会」からは、重国たけしが会場運営スタッフとして参加しました。

PFAS問題に長年取り組んでいる京都大学名誉教授の小泉昭夫氏が講演し、汚染と対策の国際的動向を踏まえ、国内でも「除染に向け、環境科学の育成が必要」と提起しました。また、多摩地域の汚染では都の環境科学研究所の研究者が米軍横田基地による汚染を視野に早くから調査に取り組んでいたことを指摘し、「東京都の持つ高い科学力を、きちんと対策に生かす都知事存在が重要だ」と強調しました。

各地域の市民の会や市民団体、超党派の国会議員（日本共産党、立憲民主党）、都議（共産、立民、生活者ネット、グリーンな東京）、政党代表（社民党、新社会党）らが「PFAS汚染から命と人権を守るために都政の転換を」と訴えました。



最後に、都政への提言として8分野の「都民がつくるPFAS政策」が提案され、確認されました。

「都民がつくるPFAS政策」の柱

- ①健康影響を明らかにして健康被害を予防するため、血液検査を行う
- ②水道水のPFAS基準を引き下げる
- ③地下水調査・土壌調査を実施する
- ④汚染された浄水場の地下水を除染する
- ⑤汚染源調査を行う
- ⑥地場野菜・農業用井戸の対策を行う
- ⑦都民に親しまれ、飲用にも使われている湧水の対策を行う
- ⑧都の体制を確立し、総合的な対策を進める



病体生理研究所に導入されたPFAS血中濃度分析装置
なお、水のPFAS検査は農民連食品分析センターでも実施中

米国でPFAS基準値抜本強化を最終決定

米環境保護局(EPA)は4月10日、飲料水のPFAS基準の抜本強化を最終決定しました。約一万種類以上あるPFASのうち、毒性が強いことが判明しているPFOSとPFOAについては、法的強制力のある基準(上回った場合対策を取らなければならない)として、それぞれ1リットル当たり4ナノグラムとしました。日本の現在の暫定指針値の6分の1に相当します。法的強制力のない目標値は「ゼロ」と設定されました。PFNAなどのPFAS計6種類について基準値が設けられました。

米国では、基準値案を発表後、一年間かけて寄せられた12万件超の意見を検討し、今回の基準強化を決定。「数千人の死亡、数万人の深刻な病気の減少が期待される」としています。日本の「緩い」基準の見直しと対策の強化が急務となっています。

注目の国会での山下(共産党)質問

日本共産党の山下芳生参院議員は、国会質問(3月21日)で、PFASを製造、販売、使用している企業が、少なくとも43都道府県、200超の自治体に所在することを明らかにしました。また、EUが示したPFAS規制強化案に対して、日本企業・業界団体が千件近いパブリックコメントを出し、海外で「世界の流れに逆行する圧力をかけていた」ことを指摘、国内でも自民党への5000万円の献金を住友化学会長でもある十倉雅和経団連会長が行っていたことに触れ、「PFASの政策をゆがめるような企業・団体献金は禁止すべき」と主張しました。

PFAS関係企業名など、国会論戦の詳細については山下芳生HPに収録されています。

<https://www.yamashita-yoshiki.jp/diet/diet-2638/>

【都知事選挙を市民と野党の共闘でたたかう三多摩ステップ集会】

日時：2024年4月13日(土)
場所：北多摩西教育会館(国分寺市光町)
参加者：111人

内容・構成は次の3本で行われました。

1. 講演：小池都政8年～財界ファーストがもたらしたもの～

講師：末延渥史さん(都政問題研究者)

2. 活動の交流 各地域・団体からの発言
3. 野党各党会派より 連帯と決意表明

最初の講演で末延さんは「小池都政の基本的評価」として、「財界ファーストと都民置き去り」を基本とし、「稼ぐ都市」の名のもとに超高層ビルによる東京大改造と新自由主義、市場原理の徹底による都民生活破壊と自治体破壊を“爆速”ですすめるのもの、と指摘しました。

具体例として、100メートルを超える超高層ビルが2000年～2021年で369棟建設、地方からの人口流入とそれに伴う相対的貧困の拡大、自治体職員の非正規化、福祉予算の横ばい、そして多摩地域の格差などを具体的に説明されました。

8年間の小池都政にストップをかけ、都民が住みやすく、地球にやさしい都市にするよう、市民と野党の共闘で、「都民の声が届く」身近な都政を実現しましょう！

(報告 小俣)



新婦人しんぶん2023年4月15日号

5月の市民運動などの予定

※今月、市民運動団体などが予定している各種会議やイベントなど、日程を掲載するコーナーです。編集部が把握する情報には漏れがあると思いますので、ぜひあなたの情報をお寄せください。※本紙に折り込んでほしいピラなどがありましたら、300部用意してください。会報製本・仕分け作業日前日が締め切りとなります。折り込み希望の方は、可能な限り、会報の製本・仕分け作業をお手伝いください。

日 時	会場など	内 容	問い合わせ先など
3日(金) 13時～	有明防災公園	憲法大集会	10時45分狛江駅集合 水筒、弁当をご用意ください。
3日		Silent Standing は上記集会 参加のため行いません。	《平和憲法を広める狛江連絡会》《こまえ九条の会》
9日(木) 17時30分～ 18時30分	狛江駅前	9の日行動 = 駅前署名・宣伝行動	戦争なんてイヤだ！狛江市民実行委員会
10日(金) 10時30分～	みんなの広場	「豊かな狛江」6月号 編集会議	
13日(月) 10時～12時	東京土建狛江支部会館	こまえ社保協事務局・役員会	各加盟団体の皆さんは、ご出席ください。
15日(水) 9時～	市議会	臨時議会 住民投票条例審議	署名責任者の意見陳述と討議があります。傍聴においでください。
15日(水) 延期	東京土建狛江支部会館	戦争なんてイヤだ！全体相談会	議会傍聴優先のため延期します。
16日(木) 14時～16時	中央公民館 第2会議室	《平和憲法を広める狛江連絡会》《こまえ九条の会》合同世話人会	新しい方の参加大歓迎です。
22日(水) 17時30分～ 18時30分	狛江駅前	《消費税をなくす狛江の会》の署名行動	民主商工会や東京土建狛江支部などが中心。第4水曜日。
27日(月) 14時～16時	みんなの広場	豊かな会拡大世話人会	世話人以外の方の参加歓迎です。
28日(火) 9時30分～	みんなの広場	豊かな会会報『豊かな狛江』6月号の製本・仕分け作業	折り込みのある団体はご参加ください。

戦争準備反対、武器輸出反対、憲法守れ



リレートークと市内デモ

前土肥保

戦争なんてイヤだ！狛江市民実行委員会は4月20日（土）午後、約50人が参加して市内をデモ行進しました。「憲法改悪反対」、「ウラ金を明らかにしろ」、「物価高からくらしを守れ」、「インボイスを廃止しろ」、「健康保険証をなくすな」、「住民投票条例をつくれ」と元気いっぱい市民にアピールしました。

デモに先立って2時から狛江駅北口でリレートーク。新日本婦人の会狛江支部、東京土建狛江支部の代表が訴えたあと、シンガーソングライターの大熊啓さんが「みんなの図書館を」披露しました。この歌は「こまえ図書館住民投票の会」の市民交流会で児童作家・中島信子さんが創作した詩をもとに大熊さんが作詞・作曲したものです。

平和憲法を広める狛江連絡会・こまえ九条の会、原発と気候危機を考える会、こまえ年金者の会、豊かな狛江をつくる市民の会、日本共産党市議団も参加しました。

<投稿>

狛江でこんな取り組みが始まりました

change.org オンライン署名：緑あふれる美しい景観を守るために、木々の伐採を中止してください！（署名発信者：菅原まどか）

署名の訴えから抜粋して紹介します。

現在、狛江駅前の整備計画に基づいて、駅前の木々が伐採されようとしています。市は「舞台」としての駅前を優先し、数本の木を伐採しようとしています。これらの木々は、古木でも、病気でもありません。これらの木々は緑あふれる美しい景観を作り、夏には人々に木陰を作り出す、狛江駅前空間の「主役」なのではないのでしょうか。

泉龍寺前から駅前にかけて広がる緑地保全地区は、かつて住民たちがマンション開発の計画に反対し、粘り強い抗議活動によって守り抜いた大切な緑です。この署名は、駅前の数本の木を守るという、一見小さな活動です。でもそれは、緑が美しい狛江の景観を守る活動です。あなたの一票で、声なき木々を救えるかもしれません。

（中和泉 周東三和子）



開始日 2024年4月17日
署名の宛先 狛江市 企画財政部未来戦略室

憲法集会は今年で10周年を迎えました

武力で平和はつくれない! とりもどそう 憲法いかす政治を 第10回 2024/ 憲法大集会

5・3 金・休

開演 11:00 / パレード開始 14:30

有明防災公園
東京臨海広域防災公園

主催：平和といのちと人権を！5・3 憲法集会実行委員会
info@kenpou2020.jp
https://kenpou2020.jp/information/2024/

共催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会
9条改憲 NO！全国市民アクション (info@kaikenno.com)
戦争をさせない1000人委員会 (03-3526-2920)
憲法9条を壊すな！実行委員会 (03-3221-4668)
戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター (03-5842-5611)
九条の会 (03-3221-5075)



Q検索：憲法集会 2024

狛江駅 10時45分集合 戦争なんてイヤだ！狛江市民実行委員会

狛江の自然



桜が満開になり、野川遊歩道を散歩しました。途中で小学生の二人に、フランクやシーソー、鉄棒などで遊んでもらいました。私も逆上がりをしたら、しばし目の中に星がチカチカ光っていました。遊びの最後は何度も枝をゆすってくれ、豪華な花吹雪の世界に浸りました。

(和泉本町 西尾 真人)